

宗祖親鸞聖人

報恩講法要

ききようしき

帰敬式のご案内

来る11月8日、恩楽寺報恩講が厳修されます。午後6時から、住職による帰敬式が執行されます。

帰敬式とは「おかみそり」とも言われ、仏、法、僧の三宝に帰依し、宗祖親鸞聖人が明らかにされた「本願念仏のみ教え」に自らの人生を問いたずね、真宗門徒として新たな人生を歩み出すことを誓う大切な儀式です。受式されますと、仏弟子としての名のりである「法名」が授与されます。

法名とは「亡くなってからいただ

くもの」ではありません。お釈迦さまのお弟子になって、南無阿弥陀仏の教えにみちびかれ、仏道を歩む者となった新たな名のりです。

したがって、生きている「今」受式することに、仏教の本来の意味があります。恩楽寺門徒として、その伝統のなかにこの身を受けた一人ひとりの、人生の新たなスタートとして、何歳の方でも受式いただけますので、是非ご家族お揃いで帰敬式をお受けください。



真宗大谷派紫雲山 恩楽寺

恩楽寺報恩講帰敬式のご案内

日 時	11月8日 18時00分集合
礼 金	10000円（1名あたり）
申込方法	下記に必要事項をご記入の上ご提出ください。FAX可 お電話、月命日のお参りの時でも受付いたします！ TEL/FAX：06-6621-2856
締 切	11月1日

院号法名とは…



院号法名とは、本山宗門護持相続にご尽力のある方への賞典として、本山から下付されます。階級的な位や称号、死後の位を意味するものではありません。ご希望される方は、礼金とは別に20万円の冥加金を志納いただきます。お申し込みいただいた方には本山より、相続講員輪袈裟、法名軸が下付されます。

帰敬式申込書

名 前	ふ り が な
生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日 才
住 所	〒 ー
電 話 F A X	
院号法名	希望する 希望しない

法名にご希望・ご相談があれば必ず申込時にご相談ください。是非一緒に考えましょう！